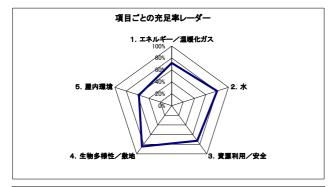
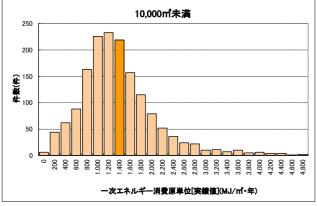
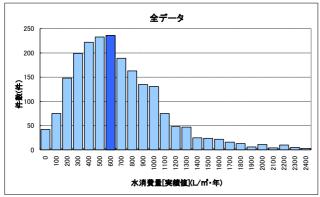
【オフィス】 ▮ 評価結果 ▮ ASBEE-不動産【オフィス】 (2016年版) 建物概要 建物名称 麹町スクエア 敷地面積 1.351 m² 評価の段階 運用段階評価 東京都千代田区二番町3番地 建築面積延床面積 1,038 m² 7,308 m² 建設地 評価の実施日 2021年7月6日 用途地域 第2種住居地域、商業地域、防火地域 冨田 翔 作成者 作成者 不動産評価員番号 流-000823-24 確認日 2021年7月6日 事務所 2003年1月 建物用涂 階数 **地下1F 地 F7F** 構造 S造(一部SRC造) 竣工年月 直近の大規模改修事施年月 なし 平均居住人員 489 J 確認者 宮木 聡 2,940 時間/年 年間使用 不動産評価員番号 \$-000804-26 評価結果 (得点 B+ランク: ★★★ ≥ 60 B ランク:★★ 50 ポイントは小数点第1位までの表示とする 1. エネルギー/温暖化ガス 省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング、運用管理体 ①一次エネルギー消費量の実績よりレベル3以上。 2.33エネルギー使用量の把握、次年度目標値の設定 ④運用管理体制の構築 必須項目 加点 1 . 一次エネルギー(目標値) 1,418 MJ/m²·年 18.0 25 1.1 使用•排出原单 位(計算値) ー次エネルギー(計画値) 二次エネルギー(*) 1,432.4 MJ/m²·年 根拠等 統計平均値及びビル全体の一次エネルギー消費量 146.8 kWh/m²•年 kg-CO₂/m²·年 CO2排出量(*) 1.2 使用・排出原単位(実績値) - 次エネルギー(実績値) 1,432.4 MJ/m²·年 根拠等 二次エネルギー(*) ビル全体の一次エネルギー消費量 146.8 kWh/m²·年 CO2排出量(*) kg-CO₂/m²·年 1.3 省エネルギー(仕様評価) 1.4 自然エネルギー 評価しない 根拠等導入無し 利用率 0.0 % 35 合計 25.0 2. 水 評価値 必須項目 ;目標設定、モニタリング、運用管理体制 根拠等水使用量と次年度目標、節水運営体制図 610.0 L/m²·年 水使用量(月標値) 5 **2.1 水使用量(計算値)** 根拠等 オフィス 0 **2.2 水使用量(仕様評価)** 642.0 L/m²·年 水使用量(計画値) 評価しない 2.3 水使用量(実績値) 根拠等 水使用量と次年度目標(雨水利用を含まない) 水使用量(実績値) 616.1 L/m²·年 8.0 10 合計 3. 資源利用/安全 新耐震基準への適合またはIs値、If値 根拠等 新耐震基準に適合(2003年竣工) なし 3.1 高耐震·免震等 3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価 3.1.1 耐震性 根拠等 保有水平耐力 X方向で1.25以上、Y方向で1.5以上 3.1.2 免震・制震・制振性能 根拠等 揺れを抑える装置を導入していない 3.0 4.0 3.2 再生材利用率 - 廃棄物処理負荷抑制 3.2.1 再生材利用率 ①と②の平均で評価する 杭に高炉セメントを用いている ② 非構造材料 2.2 座章生 岩綿吸音板にエコマーク商品を用いている リサイクル材品目数(非構造材) 1 品目 3.2.2 廢棄物処理負荷抑制 評価しない 3.3 躯体材料の耐用年数 根拠等|建築基準法を満たす 3.4 主要数備機器の更新必要同隔/数備の自給率向上/維持管理4.1,3.4.2,3.4.3の平均 3.4 主要数機機器との両などが1000で 経過年数十今後の想定耐用年数 3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔 根拠等 エンジニアリングレポート(中長期修繕費用) 4.6 26 年 3.4.2 設備(電力等)の自給率向上 防災負荷以外の重要負荷に供給、非常時の通信系の途絶対策実 根拠等 施 3.0 自給率向上の取組数 項目 3.0 3.4.3 維持管理 -根拠等 契約自動更新、設備・清掃仕様書有、インスペクション記録有 維持管理に関する取組数 ポイント 14.5 20 合計 4. 生物多様性/敷地 評価値 指標 最大加点 ;特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない 根拠等外来生物を導入していない なし 4.1 生物多様性の向上 根拠等 [保全すべき自然資源が無い、周辺の自然植生に配慮 4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生 根拠等 [建済発育 実施の医域指定を受けていない 4.3 公共交通機関の接近性 [4.2対象外の時は点数を倍] ②取組表による場合のポイント 2 ポイント 4.3.1 公共交通機関の接近性 根拠等 東京사口有楽町線 麹町駅下車 徒歩1分 鉄道駅またはバス停からの距離 1 分圏内 4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮 **4.4 自然災害リスク対策** 評価しない 根拠等 リスクの合計数 リスク数が1で特段の防災対策を行っていない 17.0 20 合計 5. 屋内環境 必須項目 :建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合 根拠等 建築物衛生法の配録を保管しており、基準に準拠している。(※相 対温度、浮遊粉し金目に一部不適合箇所があるが、理由が明確で あり一部の除外と判断。) 5.1.1の点数×2/3+5.1.2の点数×1/3 5.1 尽光利用 4.0 根拠等 自然採光の開口率15.1%(120.968㎡÷797.4㎡) 15.1 % 開口座 5.1.2 昼光利用設備 種類 根拠等 自然換気有効開口面積0.9% 5 5.2 自然換気性能 自然換気有効開口面積 7.0 m² 4.0 5 根拠等全ての執務者が十分な屋外の情報を得られる窓を設置 2.7 m以上 15 合計 8.7

1

麹町スクエア







環境性能の特徴

エネルギー性能は、運用面での実績について省エネルギー性能が比較的高いことを示している。 新耐震基準で設計されている。 防災負荷以外の重要負荷に非常用発電機より電気が送られている。 最寄の鉄道駅が徒歩1分と好立地に位置している。 開口率は15.1%となっており、自然採光を十分に取り入れられる。

評価機関、評価員記名欄	
認証機関記名欄	
	IRT マクエコ

2

無断転載禁止